

エネルギーハーベスティングの新展開

2019年3月11日（月）9時～17時（予定）

東京工業大学 大岡山キャンパス

<https://meeting.jsap.or.jp/symposium>

これまでに、熱、振動、電波などの異なるエネルギー源からの、様々な環境発電技術が検討されてきました。本技術は、機能性材料、発電素子、IoTデバイスへの応用など広範な分野に関わりますが、動作原理や構成などが大きく異なっても、共通の課題が多く存在します。そこで、本技術のさらなる発展と実用化のために、環境発電に関わる多くの研究者が、情報共有や研究交流が可能な場を設けました。多くの学术界、産業界の関連研究者・技術者の参加をお待ちしております。

招待講演者

塩見 淳一郎（東京大学）	メカノ・サーマル機能化による熱電材料の開発
神野 伊策（神戸大学）	圧電薄膜を用いた振動発電技術
野村 政宏（東大生研）	フォノンエンジニアリングによるシリコン薄膜熱電発電デバイス開発
鈴木 孝明（群馬大学）	低周波数・広帯域対応を指向したポリマーMEMS振動発電デバイス
菅野 勉（パナソニック）	熱電発電材料開発と高性能デバイスへの展望
三屋 裕幸（鷺宮製作所）	MEMSエレクトレット振動発電デバイスの産業化

一般講演も受け付けておりますので是非ご投稿下さい

企画 エネルギーハーベスティング研究グループ（2018年10月設立）
<http://www.mesl.t.u-tokyo.ac.jp/jsap/eh.html>

世話人 鈴木 雄二（東京大学）
秋永 広幸（産業技術総合研究所）
宮崎 康次（九州工業大学）

3/10に関連の深い「IoTの発展を支える集積化システム」のシンポジウムがあります。
<https://meeting.jsap.or.jp/jsapm/wp-content/uploads/2018/12/S16.pdf>